

石原バイオサイエンス株式会社 コーポレートサイトリニューアルのお知らせ 生物農薬特設ページ、特集記事など新コンテンツが充実

農薬化学製品を販売する石原バイオサイエンス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：松浦 淳一、以下「当社」）は、2020年12月25日(金)より当社コーポレートサイトを全面リニューアルいたしました。



今回のリニューアルでは、“皆様に役立つホームページ”としてより快適にご活用いただけるようサイトデザインを一新し、検索システムの改善や各コンテンツの充実化を中心に行いました。さらに、労力の削減や農薬への曝露のリスク低減にも繋がるとして注目を集めている「生物農薬」に関する特設ページを新たにご利用いただけるようになったほか、「特集記事コンテンツ」「IBJ防除情報」を通して農業・農薬に関する記事や農家の方のインタビュー記事を更新していく予定です。

サイトリニューアルを通し、販売店や農家の皆様とのオンライン上でのコミュニケーションの円滑化を図ってまいります。

▶新サイトURL：<https://ibj.iskweb.co.jp/>

■「特集記事コンテンツ」「IBJ防除情報コンテンツ」について

「特集記事コンテンツ」では、農業・農薬に関する記事や農家の方のインタビュー記事などを更新してまいります。

初回記事では植物成長調整剤「トマトーン」について解説を予定しています。今後も様々なテーマの記事を予定しておりますので、是非ご注目ください。

「IBJ防除情報コンテンツ」では、当社が販売しております農薬の社内試験結果や適用拡大情報などを紹介してまいります。

初回記事では殺線虫剤「ネマトリンエース粒剤」の社内試験結果などを紹介する予定です。是非ご覧ください。



■「生物農薬」特設ページについて



生物農薬とは

生物農薬とは、病害虫の防除に有用な微生物や昆虫などを生きた状態で製品化したもので、化学農薬と同様に農薬取締法に基づく試験を行い、農林水産省から農薬登録を受けています。

生物農薬は、病害虫の防除に有用な微生物や昆虫などを生きた状態で製品化したもので、化学農薬と同様に農薬取締法に基づく試験を行い、農林水産省から農薬登録を受けています。

生物農薬は、病害虫の防除に有用な微生物や昆虫などを生きた状態で製品化したもので、化学農薬と同様に農薬取締法に基づく試験を行い、農林水産省から農薬登録を受けています。

生物農薬は、病害虫の防除に有用な微生物や昆虫などを生きた状態で製品化したもので、化学農薬と同様に農薬取締法に基づく試験を行い、農林水産省から農薬登録を受けています。

生物農薬とは、病害虫の防除に有用な微生物や昆虫などを生きた状態で製品化したもので、化学農薬と同様に農薬取締法に基づく試験を行い、農林水産省から農薬登録を受けています。

生物農薬を上手に活用できれば化学農薬の散布回数を減らすことができるため、労力の削減や農薬への曝露のリスク低減に繋がります。化学農薬に抵抗性を持つ病害虫にも有効で、持続可能な農業の実現に役立ちます。人にも無害なため、安心・安全な農作物の生産にも寄与します。

当社では、皆様に安心してご使用いただける生物農薬を取り揃えております。

■会社概要

商号 : 石原バイオサイエンス株式会社 (ISK BIOSCIENCES K.K.)
本社所在地 : 東京都千代田区富士見2丁目10番2号(飯田橋グラン・ブルーム6F)
TEL : 03(6256)9130
代表取締役 : 取締役社長 松浦 淳一
設立 : 平成元年7月4日
資本金 : 6億円
事業所 : 札幌、仙台、東京、大阪、福岡
事業内容 : 農薬化学製品の販売